

Q 移住のきっかけは？

主人が都内でのシステムエンジニア勤務から一転、震災を機に農業を志し、3年ほど有機農法を学び、独立を目指しました。

Q みどり市を選んだ理由は？

子どもが小さかったので、働く上で両親の自宅から近い地域で移住先を探していたところ、みどり市の地域おこし協力隊の募集を知りました。実際に現地を訪れ、市役所の方から、お子さんが同じ年代の干し芋農家さんをご紹介いただき、話を聞くなかでこの地域での生活のイメージが出来ました。市営住宅なども見学し、東町地域が自然あふれる山間、雰囲気のある街道、春には花桃が咲き乱れる素敵な場所とても気に入リ、2回目の訪問で地域おこし協力隊への応募、移住を決めました。



Q 移住にあたり、どのような準備を？

移住当初の仕事が、夫婦ともに地域おこし協力隊、住居は市営住宅だったので、子どもの保育園の手続き以外は特に準備をすることはありませんでした。

Q どのようなお仕事をされていますか？

現在は、地域おこし協力隊を退任して、2022年4月から農業とパン作りを両輪とした「もものはベーカリー」をオープンしました。夫婦で農業をしながら、地産地消、6次産業化を目指しています。耕作放棄地を再生し、小麦を蒔き、自然栽培で育てて石臼で自家製粉し、全粒粉にし、北海道産の小麦粉をブレンドすることで、小麦の香りがしっかりと感じられるパンやお菓子も販売しています。



Q 移住してつらかった、不便を感じたことは？

移住してから、耕作放棄地・少子高齢化・獣害・空き家問題といった、地方で顕在化している社会問題を目の当たりにし、体当たりで奮闘しました。

今後やってみたいこと！

今年から、地域外の方にも利用していただけるようにオンラインでの販売も始めました。

今後は、みどり市以外の方にも店舗を知ってもらえるよう、桐生や前橋などのマルシェにも出店予定です。

子育てで世代から見たみどり市の魅力と課題

「小中学校の給食無料化」「18歳までの医療費無料化」など子育てで支援が手厚いところが魅力です。

その一方で、東町地域は子どもが少なくなってきていて、人口の流出を止められていない点が不安です。小中一貫校での少人数教育の良さを知って、近隣からも移住する人が増えれば嬉しいです。

Message ～みどり市へ移住を考えている方へ～

みどり市に来て5年になりますが、こちらに来て感じた山の景色や環境の素晴らしさ、住民の温かさを今も変わらず感じています。ちょっと出れば買い物にも不便を感じず豊かな自然環境の中で子育て出来るのは大変魅力的だと思います。

